

【働く】施策の柱16

①予算事業名	体験交流型観光商品開発販売促進事業	予算科目	2-1-11-57			基本構想上の位置づけ 上段:「島づくり目標」 下段:「施策の柱」	連携する産業振興
							商業・サービス業の振興
②担当部課名	商工観光課	事業実施(予定)年度	H26~H30			基本計画の該当箇所	施策の柱16-2
③事業内容	本町の自然環境、歴史文化、産業などの地域資源と人を活かした体験型・交流型観光を推進し、観光入域数を増加させ観光産業の振興を図る。						
④実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他 ()						
⑤事業費 【単位:円】			28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
	財源内訳	(a)国庫					
		(b)県費	14,664,000	9,088,000	9,063,000		
		(c)地方債等					
		(d)一般財源	1,629,960	1,011,080	1,007,000		
計(a~d)		16,293,960	10,099,080	10,070,000	0	0	
特定財源名		(a)または(b)の名称	沖縄振興特別推進交付金			(c)の名称	
⑥事業計画	年度		実施する具体的な事業の内容				
	平成30年度		①民泊事業の受入整備、強化 ②修学旅行の誘致 ③体験プログラムの構築				
	平成31年度						
	平成32年度						
⑦成果目標 (指標) 及び進捗状況	成果目標(指標)		基準値 (29年度)	30年度	31年度	32年度	目標値 (37年度)
	開発・改良プログラム	目標	(/)	(20)	()	()	()
		実績	22				(/)
		目標	(/)	()	()	()	()
		実績					(/)
		目標	(/)	()	()	()	()
実績						(/)	
事業成果効果等	・観光客のニーズに合わせて、既存プログラムも改良や、新規のプログラムを開発を行った。						
⑧写真及び図面							